

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 地場産業振興センター特別対策事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 地域産業課 地場産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内 3095)

E-mail：c11355@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 11,144 千円 (前年度予算額：11,143 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	11,143	0	0	0	0	0	0	0	11,143
要求額	11,144	0	0	0	0	0	0	0	11,144
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

飛騨地域は豊かな観光資源を有する反面、美濃地域と比較して工場立地が少なく、観光客を対象とした食品・工芸品や飛騨の匠の優れた技術を活かした木工・家具などの地場産業が観光産業と並ぶ基幹産業であり、地域経済の活性化に向け、こうした産業への支援が必要である。

(一財) 飛騨地域地場産業振興センター (以下「センター」) は、飛騨地域の地場産業を幅広く振興し地域経済の活性化を図ることを目的に、県や地元市町村、商工会議所、産業界等の連携により昭和 58 年に設置された産業支援機関であり、行政として地元高山市と連携してセンターに対し助成を行う。

(2) 事業内容

○地場産業振興センター特別対策事業費補助金

- ・根拠法令等：地場産業振興センター特別対策事業費補助金交付要綱
- ・補助対象及び補助率：

(高山市を通じた間接補助)

- ・振興推進事業費 3,600 千円

補助対象：地場産業振興事業の推進に要する経費

補助率：補助対象経費の2分の1以内 (ただし上限 360 万円)

- ・活性化対策事業費 636 千円

補助対象：同事業に要する経費（高山市が定める補助対象経費）

補助率：補助対象経費の2分の1以内

（財団への直接補助）

- ・振興推進事業費 4,740 千円

補助対象：地場産業振興事業の推進に要する経費

補助率：知事が別に定める額

- ・新商品開発能力育成事業 2,168 千円

補助対象：下記の事業に要する経費

① 地場産品展示・普及事業（1,768 千円）

② 地域人材確保・養成事業（400 千円）

補助率：補助対象経費の2分の1以内

（3）県負担・補助率の考え方 上記のとおり

（4）類似事業の有無 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	11,144	高山市を通じた間接補助 4,236 千円
		財団への直接補助 6,908 千円
合計	11,144	

決定額の考え方

4 参考事項

（1）各種計画での位置づけ

「岐阜県成長・雇用戦略2017」

[3]海外展開・販路拡大支援プロジェクト

（2）国内におけるビジネスチャンスの提供

（2）後年度の財政負担

毎年同額程度の経費負担が発生する見込み。

（3）事業主体及びその妥当性

センターは県、地元市町村、商工会議所、産業界等の連携により設置された飛騨地域唯一の産業支援機関であり、飛騨地域の地場産業振興を担う機関として相応しい。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	地場産業振興センター特別対策事業費補助金
補助事業者（団体）	（一財）飛騨地域地場産業振興センター
補助事業の概要	<p>（目的）地元高山市と連携してセンターに対し助成を行うことで、飛騨地域の地場産業を幅広く振興し地域経済の活性化を図る</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地場産業振興事業の推進に要する運営費（人件費等） <ul style="list-style-type: none"> ・高山市を通じた間接補助分 ○地場産業活性化に資する事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・財団への直接補助分
補助率等	定額・定率・ <u>その他</u> （例：人件費相当額） 補助対象経費の1/2以内及び高山市と同額以内
補助効果	飛騨地域の地場産業の振興と地域経済の活性化
終期の設定	終期 令和4年度 （理由）「終期到来時の翌年度以降の事業方針」参照

（事業目標）

飛騨地域の食品や工芸品、木工・家具等の地場産業を観光産業と並び発展するよう、人材育成や商品開発・販路開拓事業を継続支援する。
--

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H31年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 優良工芸品展示会(神戸) 入場者数(単位:人)	1,304	18,000	18,000
② ものづくり研修 参加者数 (単位:人)	5講座 49	8講座 120	8講座 120
③ 伝統的工芸品展示会入場者数(単位:人)	1,420	1,200	1,200
④ 飛騨の観光と物産展示会(今治会場) 入場者数(単位:人)	—	12,000	12,000
⑤ 飛騨の観光と物産展示会(防府会場) 入場者数(単位:人)	20,000	25,000	25,000

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度 (予算額)	R3年度(要求) (要求額)
補助金交付実績	10,971 千円	11,043 千円	11,221 千円	11,143 千円	11,144 千円
指標①目標	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000

指標①実績	18,000	18,000	1,304	(推計値) 18,000	(推計値) 18,000
指標①達成率	100%	100%	100%	(推計値) 100%	(推計値) 100%
指標②目標	8講座120	8講座120	8講座120	8講座120	8講座120
指標②実績	5講座64	5講座64	5講座49	(推計値) 8講座120	(推計値) 8講座120
指標②達成率	45%	53.3%	40.8%	(推計値) 100%	(推) 100%
指標③目標	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
指標③実績	34,200	995	1,420	(推計値) 1,200	(推計値) 1,200
指標③達成率	2850%	82.9%	118.3%	(推計値) 100%	(推計 値) 100%
指標④目標	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
指標④実績	9,800	11,000	—	(推計値) 12,000	(推計値) 12,000
指標④達成率	81.7%	91.6%	—	(推計値) 100%	(推計値) 100%
指標⑤目標	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
指標⑤実績	25,000	20,000	20,000	(推計値) 25,000	(推計値) 25,000
指標⑤達成率	100%	80%	80%	(推計値) 100%	(推計値) 100%

(前年度の成果)

飛騨地域及び全国各地で飛騨の地場産品や工芸等のPRや販路拡大を図るとともに、第一線の職人・技術者の技術を伝承する取組みを進めた。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項
 伝統工芸の技術者の高齢化による人材不足が懸念されるため、後継者育成や技術継承を地道に行う必要がある。

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）

○：必要性が高い、△：必要性が低い

(評価)

○

国内市場の縮小や海外との競争激化が加速する中において、飛騨地域の地場産業振興や技術者の人材育成のために支援は必要である。

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）

○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている

△：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) ○	人材育成事業について、今年度は講座数、参加者総数はともに減少している。しかし、各講座において一定数の参加者があり、成果はあると考えられる。県産品展示関係については、一定レベルの来場者があり、PRの効果がある。
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある	
(評価) ○	PR及び販路開拓事業については、予算の範囲内で可能な限り効果のある場所を実施している。人材育成事業についても参加者の意見等を参考にメニューを調整しており、評価も高い。

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

<p>○継続・削減・統合・廃止</p> <p>(理由)</p> <p>食品や工芸品、木工・家具等の地場産業は、飛騨地域における重要な基幹産業である。また、人材確保や技術力の維持向上の取組みは継続的な取組みが必要であることから、引き続き支援していく必要がある。</p>
